

日・口  
領土問題

# 重大な外交的失態 安倍首相に外交担う資格なし

## 共産党・志位委員長が厳しく批判



日本共産党の志位和夫委員長は9月13日、国会内で記者会見し、ロシアのウラジオストクで行われた「東方経済フォーラム」(12日)で、プーチン大統領が、安倍晋三首相らを前に、「年末までに前提条件なしで(日口)平和条約を結ぼう」と呼びかけたのに対して、首相が反論・異論を唱えなかったことについて、「重大な外交的失態だ。安倍首相に外交を担う資格はない」と厳しく批判しました。

### 領土全面放棄求めるプーチン氏発言 異論一つ述べないのは屈辱外交

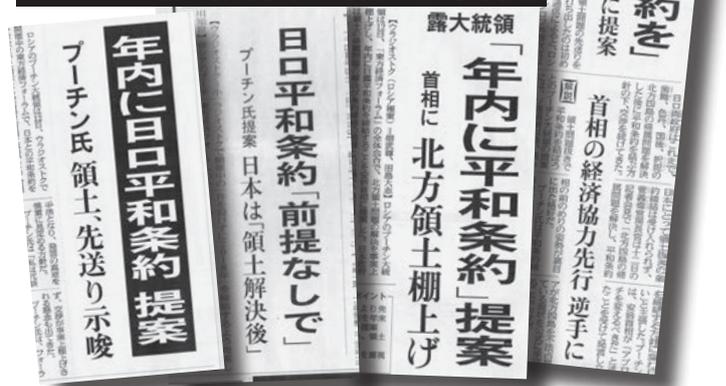
志位氏は、「平和条約の締結は両国間の国境の公式の画定という意義をもち、『条件なし』での平和条約締結は、領土要求の全面放棄となる。1956年の『日ソ共同宣言』以降の歴代日本政府の立場すら自己否定することになり、ロシア側の主張への全面屈服になる。そんなとんでもないことを目の前で言われ、反論はおろか異論一つ述べないとは、何という屈辱外交、国辱外交か」と非難しました。

### 領土問題の解決のためには、旧ソ連 などの歴史的不正を正す交渉こそ

志位氏は、「日口領土問題の解決のためには、『領土不拡大』という第2次世界大戦の戦後処理の大原則を踏みにじって、1945年の『ヤルタ協定』で『千島列島の引き渡し』を決めた歴史的不正に対し

て、正面からメスを入れる立場での交渉が必要だ。その立場がないばかりか、戦後の日本政府の方針すら投げすてて平和条約を結べば、国を永久に切り売りすることになる。そんなこともわからない安倍首相には、日口領土問題に手を付けないでほしい。お引き取り願いたい」と力を込めました。

### プーチン氏発言を報じる各紙



# 市民+野党で安倍政権を倒そう!!

領土問題の原因は、旧ソ連のスターリンらの横暴による歴史的不正にあります。そのことを正すどころか、領土の放棄を求めるようなプーチン氏の呼びかけに、その場で反論一つしないのは驚きです。まともな外交ができる政治の転換に全力をあげます。



参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ

# 吉良よし子 日本共産党

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590  
2018年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可